

# 2nd

THE REFERENCE BOOK FOR CLOTHES ENTHUSIAST !

# 4

VOL.145  
APRIL  
2019

ACCESSORIES / SHOES / BAG / ARTWORK / DENIM / TOOL / STATIONERY / BOOK...and More!!

服好きの買い物報告。  
SHOPPING REPORT



Grand Prix

ジャパンレザーアワード2018グランプリ受賞作品が決定!

# Japan Leather Award 2018

国産天然皮革を生かしたプロダクトの優秀作品を選出する日本最大の革製品コンペティション「ジャパンレザーアワード」。11年目となる昨年も、数ある革製品の中から厳正な審査のもと、優秀な作品が各部門ごとに選出された。フットウェア部門から栄えあるグランプリに輝いた作品とその作り手をご紹介します。

## 履き続けることで足になじむ 伸縮可能な靴、[Adapt]。

日々の暮らしに欠かせない靴だからこそ、いかに自分の足になじんでくれるかは非常に重要。グランプリ受賞作「Adapt」はソールなどに切り込みを入れているため靴が柔軟に動き、足の可動性をしっかり確保してくれる。



**そ**の年の最も優れたレザープロダクトを表彰する「ジャパンレザーアワード2018 グランプリ」を獲得した吉田卓巳さん。一年間、靴の量販店で販売を担当していた吉田さんは、「サイズの合う靴がない」と悩む人々の多さに驚愕。消費者はもちろん、過剰在庫を抱える売り手のためにもサイズの問題を解決できないか、と考えているうちに靴への思いはどんどん強くなっていった。

そして、伸縮性のある靴を作るために、革に切り込みを入れるという斬新な発想を思いつく。また、複数の革を素材に使っているのも大きな特徴だ。屈曲して形の崩れやすい箇所には強度のあるコードバン、逆に伸ばしたい部分にはタンニンなめしのヌメ革、など適材適所で素材を使い分け、「伸縮可能な靴」という理想像を妥協せずに追求した。



吉田卓巳さん  
靴の量販店で接客を経験した後、ヒコ・みづのジュエリーカレッジに入学。現在は、スポーツウェア専門メーカーでアシスタントデザイナーとして働く



革に切り込みを入れるという案は、アルバイトをしていた頃、木材にスリットを入れた経験がヒントに。木材の応用で革に切り込みを入れてみたところ、曲げることも伸ばすことも可能であることを発見した

私が作った一足です!

「ボクの理想を実現する素材は、革だけなんです」

吉田さんの母校であるヒコ・みづのジュエリーカレッジで撮影した制作風景。木型づくり、ミシン縫い、吊り込みといったひとつひとつの工程を経て、斬新な発想をかたちにする

